

58年秋募集

協力隊派遣受入希望調査表

昭和58年10月

NO. 2

加工・保守操作・土木建築部門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
58-2

この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおりではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国がありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局



58年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペ ー ジ	職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペ ー ジ			
201 陶磁器 手 工 芸	1	スリ・ランカ	有	109	330 電子機器	2	ケニ	有	149			
	1	"	有	110		1	タンザニ	有	150			
211 包木 装 工	1	ボリビア	有	111	1	"	有	151				
	1	スリ・ランカ	有		1	ザンビ	有	152				
	1	モロッコ	有		1	"	有	153				
	1	エチオピア	有		1	リベリ	有	154				
220 板金 230 冶金 231 鑄造 240 溶接	1	ガーナ	有	113	1	"	有	155				
	1	マレイシア	有	114	1	"	有	156				
	1	ザンビ	有	115	2	コスタニカ	有	155				
270 印刷 貝 細 工	1	マレイシア	有	116	1	ホンジュラス	有	156				
	1	バングラデシュ	有	117	1	ボリビア	有	157				
	1	チュニジア	有	118	1	マラウイ	有	158				
311 岩石試験機 工 作 機 械	1	ニジェール	有	119	331 無線通信機	2	リベリ	有	159			
	1	P.ニューギニア	有			1	パラグアイ	有	160			
	1	バングラデシュ	有			1	コスタリカ	有	161			
	1	ザンビ	有			1	332 電子計算機	1	モロッコ	有	162	
	1	パラグアイ	有			120	1	333 視聴覚機器	1	スリ・ランカ	有	162
	1	ボリビア	有			121	1	340 電話交換機	1	ケニ	有	163
	1	西サモ	有			122	4	タンザニ	有	164		
	1	フィリピン	有			123	1	パラグアイ	有	165		
	1	マレイシア	有			124	1	西サモ	有	166		
	1	スリ・ランカ	有			125	1	ケニ	有	167		
312 冷凍機器	1	チュニジア	有	126	1	"	有	168				
	1	ザンビ	有	127	4	タンザニ	有	169				
	1	ホンジュラス	有	128	1	フィリピン	有	170				
	1	パラグアイ	有	129	1	マラウイ	有	171				
	1	ソロモン諸島	有	130	1	ガーナ	有	172				
	1	フィリピン	有		130	1	P.ニューギニア	有	173			
	1	タ	有		131	1	"	有	173			
	1	チュニジア	有		132	1	タ	有	174			
	1	エチオピア	有		133	1	"	有	175			
	2	タンザニ	有		134	1	リベリ	有	176			
1	ガーナ	有	135		1	ガ	有	177				
1	ボリビア	有	136		1	366 織 機	1	モルデイブ	有	178		
1	スリ・ランカ	有	137		1	370 船舶機関	1	スリ・ランカ	有	179		
322 電気工事	1	タンザニ	有		138	1	380 自動車整備	1	スリ・ランカ	有	179	
	1	ガーナ	有	139	1	チュニジア	有	180				
	1	リベリ	有	140	1	"	有	181				
	1	ニジェール	有	141	1	"	有	183				
	1	フィリピン	有		141	1	"	有	184			
	1	"	有		142	2	"	有	185			
1	"	有	143		1	マラウイ	有	186				
1	マレイシア	有	144		1	"	有	187				
1	バングラデシュ	有	145		1	ザンビ	有	188				
330 電子機器	1	チュニジア	有	146	1	ガ	有	189				
	1	"	有	147	1	"	有	189				
	1	"	有	148	1	ニジェール	有	189				

職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ
380 自動車整備	1	ニ ジ ュ ー ル							
	3	コ ス タ リ カ	有	190					
	2	ホ ン ジ ュ ラ ス	有	191					
	1	"	有	192					
	1	パ ラ グ ア イ	有	193					
	1	西 サ モ ア	有	194					
	1	P:ニューギニア	有						
医 療 機 器	1	タ イ	有	195					
	1	"	有	196					
400 土 木 設 計	2	ネ パ ー ル							
	1	マ ラ ウ イ	有	197					
404 上 下 水 道 設 計	1	"	有	198					
	1	リ ベ リ ア	有	199					
	1	西 サ モ ア	有	200					
406 土 質 検 査	1	ス リ ・ ラ ン カ	有	201					
	1	ケ ニ ア	有	202					
410 土 木 施 工	4	ネ パ ー ル	有	203					
	2	モ ロ ッ コ							
	1	タ ン ザ ニ ア	有	204					
	1	ガ ー ナ	有	205					
	1	西 サ モ ア	有	206					
420 測 量	1	シ リ ア							
	1	モ ロ ッ コ							
	2	"							
	2	"							
	1	ケ ニ ア	有	207					
	1	タ ン ザ ニ ア	有	208					
	1	マ ラ ウ イ	有	209					
	1	ザ ン ビ ア	有	210					
430 都 市 計 画	1	エ チ オ ピ ア	有	211					
440 建 築	1	モ ロ ッ コ							
	1	タ ン ザ ニ ア	有	212					
	2	マ ラ ウ イ	有	213					
	1	ザ ン ビ ア	有	214					
	1	ガ ー ナ	有	215					
	1	リ ベ リ ア							
441 建 築 構 造 計 算	1	西 サ モ ア	有	216					
460 造 園	1	モ ロ ッ コ							
	2	"							
	1	ザ ン ビ ア	有	217					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 SEP. 15. 1983 日

201 陶 磁 器

調査者氏名

笹 子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 人	59年8月	
	(日本語) 陶磁器	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development
(日本語): 農村工業開発省
- ② 隊員勤務先名称: Department of Small Industry (日本語名称:)
所在地: コロンボ 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全口は小型の工業化センターを保有し各種分野での指導をしている。ポットリセンターは13保有。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor
- ② 技術の範囲: 陶磁器に関する / 名はデザイン中心 他の1名は品質管理を専攻。
- ③ 業務の形態: センターに勤務しスリランカ人カウンターパートの教育を指導すると共に生徒にも指導することとなる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 不明、但しカウンターパートはかならず指定される。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 有。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし。
- ⑦ 使用する言語: シンハラ または タミール。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 陶磁器専門学校等卒業生

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 15 日

2006 紅芸

調査者氏名 山本 昭夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Product Development	新規	(男) 人	59 年 8 月	
	(日本語) 生産開発	数人	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development					
(日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: Sri Lanka National Designs Center 日本語名称(新企画センター)					
所在地: Colombo-7 主要都市(コロンボ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: コロンボと本部として、他に2ヶ所(キャンデー、モロトウ)の支店をもつ、地方産業の確立、生産物増大、商品市場開発を主として目指している。したがって、より市場性の高い、最新企画等の開発を進めている。全スタッフ数 60名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 調査研究官					
② 技術の範囲: 全体を見渡しながら、専門分野をより深く調査していくこととなる。調査対象はさまざまである。					
③ 業務の形態: カウンターパート、他の職員と共に調査・分析を繰り返す、より需要の高い、生産物をより多く、生産するよう計画・実施する。より生産性の高い生産手法の開発を計画する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アシスタント ディレクター 1名、40代くらい					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し (1984年後半に UNDP の専門家を要請中)					
⑦ 使用する言語: 英語・シンハラ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
この省にデザインセンターが設置されたから約1年の経過であり、仕事のやり方が定着していきつつあり現状であり、隊員の指導により best な方法を確立させたところである。基礎的段階から発展させるまで、隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
この業種全般における実務経験 3年くらい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

SEP. 15. 1983

記入 昭和 年 月 日

2005 包装

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Packing	新規	(男) 人	59年8月	
	(日本語) 梱包	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development					
(日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: SRI-LANKA Handicrafts Board 日本語名称()					
所在地: コロンボ 主要都市(コロンボ)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記ホールドは国営土産物店として有名な「ラクサラ」を全国の主要都市で経営。職員数2000人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 梱包全般					
③ 業務の形態: ラクサラのコロンボ、マート店を基盤に、業務上の改善点を発見し、改め乍ら、他店の指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 40文位、約20年の経験者であるが、いわゆる学歴はない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在用いられているものの外はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語及びシンハリ。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学部卒業生					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 20 日

211 木

調査者氏名 駒澤 彰夫 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Wood Technology	新規	(男) 1 人	59年8月	
	(日本語) 木工 (教師)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Entoto High School 日本語名称 (エントット高校)					
所在地: Addis Ababa 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: アカデミックコース 及び テクニクコース 合わせて約 8,000名 の生徒数をもつ総合高校 (Grade 9~12) うちテクニク コースは約 900名。 木工科は生徒数約 80名, 教師 5名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 基本的な機具, 機械はある。 送付済み 写真 No. 14 ~ No. 16 参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: (木工科) 教師					
② 技術の範囲: 木工全般に関する理論と実技指導 (特に 家具, 木製模型建 造) 材料の選定, 工具・機械の使用法, 保守・管理, 家具の製作等					
③ 業務の形態: 教室, 実習室における理論と実技指導が中心となる。 木工コースを選択している Grade 11, 12 の生徒に 対しては, (1グループ 約 25名程) より専門的な指導を 行なう。 * Grade 11, 12 の木工科カリキュラム別添のとおり					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象生徒 Grade 9 ~ 12 年齢 15 ~ 20才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 電動鋸, 電動鉋, 木工建築工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: より良質な木工製品 (特に 家具) 製作の 技術者が求められており, その技術向上の為 特に 日本からの指導者を欲している。 技術コースは競争率も高く, 優秀な生徒が 入学しており, 人材の育成に力を注いでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 高校又は高専卒。 経験3年以上が望ましい。 英語					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

58/1.28

記入 昭和 57 年 4 月 22 日

211 木 工

調査者氏名 中野勝安

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ国	(現地公用語) CARPETRY	新規	(男) / 人	58年 / 月	
	(日本語) 木工 (家具)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 RAMSEYER INSTITUTE					
① 配属先名称 (現地公用語): AGRICULTURAL & VOCATIONAL TRAINING CENTRE					
(日本語): 723/農業職業訓練所					
② 隊員勤務先名称: Agricultural & Vocational Training Center 日本語名称 ()					
所在地: P.O. Box 8642 Ahimam - Kumasi 主要都市 (723/) から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全校生徒 200名 すべて寮生活である。女子 50名 以外は男子である。コースは AGRIC 1.2.3 ・ BUILDING 1.2.3. ・ HOME SCIENCE 1.2.3. に分かっている。教師は 15名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 木工に関しては西独製の工具が入っており、良好である。卒業生には、工具を与えるシステムがあり、好評である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 木工 (家具) 教師 (Instructor)					
② 技術の範囲: 中学校卒業程度の生徒に対し、理論と実技を指導する。現地の指導者が 2名あり、言葉が慣れるまでは、実技指導にする。					
③ 業務の形態: 業務進行としては工具の持ち方、切り方から入り、製品の完成まで指導 () が要求される。工具が西独製であり、木材の工具と扱方が異なる。徐々に慣れるであろう。ノギリの切り方は押し切る。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 所長 S. Adarkwa - Addal. 木工関係教師。V. K. Dugbazah. B. G. Sapan.					
⑤ 現地で利用できる機材: 材料は豊富である。機械設備先で調達。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 以前は、西独のボランティアが 2名いた。					
⑦ 使用する言語: 英語、Twi 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 労働省 723/職業訓練所で活躍している協力隊員の存在を知り、要請してきたもの。所長 2名 経験があり、隊員の活動の場としては良いところである。日本の技術に興味があり、期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ある程度英語力の基礎をマスターしている。経験年数 2年以上、明朗、実直、左巻、電気がないところがあるので自由に慣れる者。(橋梁電気が来る予定)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 9月 8日

調査者氏名 平沢 昭男

220 板 金

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Sheetmetal Work	新規 交替	(男) 1人	58年 7月 10月	
	(日本語) 板金		(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (Teachers' Training Division)
(日本語): 文部省 教員養成課
- ② 隊員勤務先名称: Technical Teachers Training College (TTTC) 日本語名称 (技術系教員養成大学)
所在地: Batu 4 1/2, Jalan Cheras, Kuala Lumpur 主要都市 (KL 中心街) から約 7 キロ
- ③ 事業規模及び内容: マレーシア唯一の技術系教員養成大学 (3年制課程) であり、主として中等職業訓練校の教員養成の事業の目的を以てしている。総計 10 部門に約 600 人の学生を有し、校舎塔接部内には現在 33 人の学生が在籍している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 講義室、実習場、図書館、学生寮、食堂等が備わっている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 板金塔接科 板金教員
- ② 技術の範囲: 板金技術全般。特にエレクトロメカニクス (金属製品の加工・組立) の設計・組立、建築用板金の技術の必要である。理論、教授法についても知識を要する。
- ③ 業務の形態: 週 10 時間程度の板金実技指導に加えて理論の講義がある。3年制の 1 学期初年度の 2 年目の学生には本部の専修職業訓練校と同等程度の板金実技を指導し、3年目 (最終学年) 学生には空調用メカニクスの模型の設計、製作などを行う指導を行う。各学年共に実技は週 3 時間程度の時間割当てがあるが、休暇が多いので指導要領に沿った計画的な業務遂行が必要となる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1人は TTTC 出身で 28 才 (5年勤務)、他の 1人は 47 才 英国、17才の短期留学の経験あり、17年勤務。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 足踏式裁断機 (1台) 動力裁断機 (1台) ホットメタル抵抗塔接機 (1台) 橋形加圧式抵抗塔接機 (1台) 手動万能折曲機 (1台) 卓上ボルト盤 ボーリングマシン 等の一般工具

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし (現在協力隊員 2名)
- ⑦ 使用する言語: マレー語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学生に対しては理論も含む優れた板金技術の指導を、また現地人講師達には経験的に欠けている実技面での指導を隊員に期待している。一般にマレーシアの教員は理論的にはある程度は理解しているが、実技をやるには十分な理解が得られない者が多い。卒業後職訓教員となる者にはこの欠点を補う必要があり、work-oriented 隊員の活躍が期待されている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
工業高専卒以上 (実務経験 最低 4-5年) 年齢は 30才前後が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 20日

230 冶 金

調査者氏名 奈良輪 睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) MINE METALLURGY TEACHER	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冶金教官	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTRY OF Higher Education

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training
(日本語): 高等教育省 技術教育職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Zambia Institute of Technology 日本語名称 (ザンビア工科大学)
所在地: P.O. BOX 21913, KITWE 主要都市からの距離 (キトワリより2キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当校は中間技術者と教育する学院で、入学資格は2年制高校 (FORM V) 卒業試験合格上位者。学生数550名、172年平均15-30%、1学年数2年制より3年3組、工業化学科、建築科、土木科、電子科、鉱山科など他全部29科あり。 (但し、9科は専攻、経理科は1年制) 教官数約90名でうち40-45%が外人講師 (主に英国人、その他)。当校は1970年にザンビア政府 (建物)、Zambia 政府 (教育機材、その他) の援助

(2) 隊員の業務内容: 日本より、教科書、全編生を他毎月20000円手当り支給される。授業料等一切無料。二. 設備概要: 図書室等教育設備は整っている。

- 1. 業務上の地位: 冶金科教官
- 2. 技術の範囲: 冶金の理論 (化学冶金 (乾式法、湿式法、電気冶金) 物理冶金 (圧延、鍛造、熱処理、加工冶金)、粉末冶金等) 及び実習を教授する。 (修士課程も含む) 一般理論は精通していることにより、現場経験は是非とも必要となる。

3. 業務の形態: 教室及び実験室での講義指導。月18-24時間相当。1時間60分。

4. 訓練生: FORM V, 高校卒業程度。卒業試験上位合格者。

5. 利用する機材: Froth flotation cells, Magnetic separator, Ball Mills, Vacuum Pressure filters, Moisture ovens, PH Meters, Gyrotory Crusher, Sieve shaker, Sample splitter, Polishing sets, etc....

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
ザンビアは「シエラレオネ」の隣で、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野での協力を必要としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
① 大学以上
2. 実務経験3年以上 が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 2 月 15 日

231 鋳 造

調査者氏名 平 沢 昭 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) foundry (日本語) 鋳 造	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 3 月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (Kementerian Pelajaran Malaysia) (日本語): マレーシア文部省					
② 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar Ipoh 日本語名称 (体一技術工芸短大) 所在地: Jalan Dairy, Ipoh, Perak 主要都市 (体一市内) から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気、機械、土木建築、商業の4科を擁し、学生2,000人、教員が250人いる。 政社機関及び民間企業の中堅技術管理者以上の人材を養成する短大で、船舶工学コースを除く? 修業期間は27ヶ月、1年目に約半年間の工場実習が義務付けられている。生徒は日本の学制で					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 言う高校2年を終った入学資格が得られる。 鋳造コース実習場には木型(開口面の炉の炉内径約350mm、有効高約1800mm前炉1台、反射炉(電炉)1台。					
(2) 隊員の業務内容 3ヶ月1台、電気炉2台等がある。					
① 隊員の業務上の地位: 現地に2人3人で同格又は Assistant Lecturer					
② 技術の範囲: 鋳鉄、アルミ鋳造の実習指導を主に担当。原理のみではなく、木型製作に関しても一通りの経験と関連知識を持つべきらしい。					
③ 業務の形態: 機械科に学ぶ学生(機械一般、生産機械、自動車、冷凍空調、船舶工学コース等)約400人が休むと5週間一度循環し、1週間約30回(1回約45分)の実技訓練を同コースで行うのが、隊員は現地教員と一緒に、又は分担して学生に実技指導を行ったり、教員達に、技術指導を行ったり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象学生は18~20才くらいで、一部中等職訓練校卒の学生は関連知識と若干有る。残りのほとんどが、技術系教員養成短大卒の教員から、鋳造と					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記設備概要欄の機材も、専門に学んだ訳ではなく、技術水準は低い。フルに活用するのは難しいが、派遣される隊員及び現地教員の技量如何で、相応の機材購入の用意が受入側にはある。各試験機器は日本製の結構良いものが揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国防務省が西貢中であるが1983年中に引揚がなされる。鋳造コースにはいない。					
⑦ 使用する言語: マレー語 80% 英語 20% 専門用語は英語が多い。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の技術社会の現状と今後の発展に対応べく、より高度な鋳造技術に学生を伝授するため、肝心の実技担当である現地教員達に、本分野に関する専門的教員訓練を急がせたい。非常に心許ない。少くとも現在ある機械設備の中からも完全に活用できるようにの技量と持合の卒業生を育てるべく、併せて教員を満足させる技術水準に養成指導の指導者が必要であり、この点で隊員に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 環境の悪く、短大卒以上の望れにくい。募集の困難な職種でもあるので、学歴は特に向かいにくい。但し、鋳造業務経験4、5年以上を有し、幅広い技術知識を有していることは不可欠である。出来れば木型製作に関する技術も欲しい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 5 月 20 日

240 溶 接

調査者氏名 表伸一郎 (印)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 57 年 10 月
	welding	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
	(日本語)	240 溶接	(どちらでも可) 人

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment & Training (BUMET)
 (日本語): 労働社会福祉省雇用促進事務局職業訓練部

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, 日本語名称 (TTC, Technical Training Centre 職業訓練部)
 所在地: 9ルナ, フォリッドポール 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 6ヵ月コースの職業訓練中心で翌年より生徒を受入れるが
 機材等が整うのは本年6月予定。

ニ. 設備概要: 建築物は完成し、国連援助及び世銀援助の機材搬付け待ち。生徒用
 教師用宿舎、実習場、校舎。

(2) 隊員の業務内容: 第2次5ヵ年計画で10ヵ所の新設校が計画されているうち9校

9ルナは国連、フォリッドポールは世銀援助

1) 隊員の業務上の地位: 校長下の教員

2) 技術の範囲: 現場向きの中堅技術者育成のため、又、6ヵ月コース、材料
 不足もあり、高度なものは学べない。(豊富、ガス溶接)

3) 業務の形態: 実習場における実技指導、講義も受持つこともあり。

4) 対象者及び方針のレポート: 16~18才6ヵ月毎に入校、10学年卒 日本の高校1~3年
 に相当するが、学力は日本の中学程度。

5) 現地での利用できる機材: 現在未着であるが、溶接機数台到着予定。

6) 現場における第3国人業: なし

7) 使用可能な言葉: ベンガル語

8) その他: 基本実習は電気溶接では中板突合せ及び隅肉溶接では
 下向、並向、上向き、ガス溶接では下向ビードの置方、角溶接及び突合せ
 溶接、ガス接断等、応用実習ではテーブル、棚、工具箱の他各種修繕
 等あり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1979年より隊員がTTCに入り、現在9名の隊員(4名PT)、ILOの協力
 による協賛体制が実現、JOSTAに協力し理解を促し、相違は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒業以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 6日

240 溶 接

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エジプト	(現地公用語) Soudure des Tôles	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 溶 接	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): O.T.T.E.E.F.P. Ministère des Affaires Sociales

(日本語): 社会教育、エジプト人、外国人労働者雇用職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Centre de Nations de Soudure 日本語名称 (溶接訓練センター)

所在地: SOUSSE 主要都市からの距離 (台より100キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 溶接を専門とする高等職業訓練所で、アーク溶接(5科) 面研磨、板金塗装 などの 14コースがある

ニ. 設備概要: 一応その辺りは溶接の活動において補充可能なかてくる

(2) 隊員の業務内容:

同訓練所の学生は約80人で各コースには57少人数は異なるが、アーク溶接コースは15人、全員が20才前後。

1ere クラスは高校卒業後1年くらい社会で働いた者で指導可能な、これは修業年限半年、2em 3em クラスはそれぞれ1クラス終了者を対象とする。この修業年限は約1年以内。

この訓練所はベルギーの援助で設けられたが、現在外国人技術者はいない。

大抵はエジプトの溶接会社の社員(エジプト人)の教育のため同施設を利用して訓練する場合がある。

隊員はアーク溶接を主として指導する

勤務時間 08:00~12:00; 13:00~17:00.

週休3日

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国は日本側の教える精神を義務的協力は理解せず、アーク溶接の現実教育はもとづいてほしい、期待は大きく、我々要求も過大である。従って期待にそえない技術技能者の場合、同隊員に対処は非情でかつ、冷たいである

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒又は専修、○アーク溶接経験2~3年以上
643人アーク溶接の資格は必要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 9 月 4 日

調査者氏名

中垣長明



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Rock Mechanics (日本語) 鉱業(岩石機械)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	58 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The University of Zambia (日本語): ザンビア大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 所在地: LUSAKA 日本語名称(): 主要都市(市内)から 8 キロ					
③ 事業規模及び内容: ザンビア大学は1966年設立、同国唯一の総合大学(国立)、8学部あり、(社会科学、自然科学、教育学、法学、工学、鉱山学、農業、医学)等あり、総数4,000人、3つのキャンパスがあるが、隊員はその内中央のLusakaキャンパス勤務					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉱山学部は、鉱山工学、冶金、地質の3学科あり、鉱山工学と冶金学科は大学院を設置、鉱山工学科には、鉱山環境と岩石機械に関する2つの実験室がある、鉱山テレル室もある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Teaching Assistant (講師あるいは講師補佐に相当)					
② 技術の範囲: 鉱山工学のうち特に岩石機械(uniaxial testing machine, Shear testing machine, Photoelastic bench, Hardness tester, 等)に関する知識・技術。Compression					
③ 業務の形態: 隊員は鉱山学部、鉱山工学科に所属し、academic staff、テクニカルと協力しながら、同学科等の実験室実習、フィールド実習等を指導する、また必要に応じて調査研究にも補助として従事する。岩石機械に関する2科目					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要の材料はほとんどそろっている					
⑥ 第3国人等の配置状況: 外国人教授(UNESCO派遣)1人、助教授1人、講師1人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教授およびスタッフの絶対数不足に悩んでいる。これは、各学部、学科の科目数拡大と教授内容の充実を進めている同大学にとって重要な課題の一つであり、教授(professor, assistant professor)に加え多くの外国人がいる。クラスは個人とか人材を採っているが講師(特に実習、研究等)も講師あるいは助手の補佐)クラスの人材が不足しており、JOCVに協力をお願いしている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒あるいは Diplomaの資格					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 6 月 10 日

調査者氏名 駒形光彦

311 工作機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Mecanica General (日本語) 工作機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 / 月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto (日本語): 文部省					
(2) 隊員勤務先名称: Colegio Técnico Nacional 日本語名称(国立工業高等学校)					
所在地: R.1.3 Corrales entre Campos Cervera y Hassler 主要都市(アスンシオン市内)から 約 40km (Villa Aurelia)					
(3) 事業規模及び内容: 1980年10月開校の現時点におけるパラグアイ唯一の総合工業高等学校で生徒数現在約800名。自動車整備、冷凍機器、電気機器等のコースを備えている。昼夜3交代制で夜間は普通課の授業のみ。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 研修施設... 6棟, 管理棟・食堂... 各1。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: インストラクター					
(2) 技術の範囲: 工作機械全般にわたる知識・技術が必要なるも、中でも隊員の専門とする機械についての技術指導が中心となる。					
(3) 業務の形態: 赴任当初は、生徒を対象とするのではなく、教師・インストラクターを対象とした、工作機械一般についての技術指導を行なう。語学力アップに従い、直接生徒に技術指導を行なう事となる。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者 = 教師・インストラクター、後は生徒(15才以上の中学校卒業生で未経験者)。カウンターパート = 赴任後、決定指導となる。					
(5) 現地で利用できる機材: 一般的な工具・機材はほぼそろっている。しかし、専門的にみた場合、隊員にとって必要不可欠なものであっても現時点では学校にそろっていないものもある。					
(6) 第3国人等の配置状況: 無し					
(7) 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 15才以上の中学校卒業生を対象として基本的技術を教育するという当学校のシステムは今までのパラグアイには見られなかったものであり、学校創設も新しく、日本に研修員として滞在した経験をもつインストラクターもおり隊員に期待が大きいとされており、仕事そのものについても、これは知名度インストラクターが100%援助されるとの言葉があり比較的容易に受け入れられるものと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ◎ 実務経験者(3~4年) ○ 実習中心となるので、工業高校学校等卒業後、数年の経験を持つ。技術に応用が大きく事が仕事の性格上望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52 年 3 月 11 日

311 工作機械

調査者氏名 川原浩子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANTENIMIENTO Y REPARACION DE MAQUINARIA DE FABRICACION INDUSTRIAL	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 産業用機械修理・維持(職業訓練)	(女) 人	派遣予定 年 月
		どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA INTEGRADA
(日本語): 国立総合技術教育局 (文部省管轄)

ロ. 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO Murillo 訓練校 他 日本語名称 (ペドロドミンゴ) 訓練校 他
所在地: ラパス市 他 主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

国立職業訓練校 (例: ペドロドミンゴ校: 生徒数 950名 教員数 120名
職種数 野・機械<(1級)・機械・自動車整備・金剛加工・電気・電子工学<(中級)

ニ. 設備概要: 施盤 (20), フライス盤 (5) 他

(2) 隊員の業務内容:

文部省管轄下にある 20ヶ所 (規模は様々) の職業訓練校 (所) のうち、ラパス・アルカ・サンクルス・コチャバンバの 4都市にある産業職業訓練校にて産業機械の維持・修理・保守を技術移転する。対象は、既存の訓練校の教師の技術レベルの向上及び中間技術者の育成である。

よって、ラパスにある訓練校を中心に、4ヶ所の訓練校での教師に対する指導であり、地方都市への 20日~1ヶ月の巡回指導も含まれる。実習及び講義も行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力

ボリビア側は協力隊員の技術レベルを通して、未発達かつ需要の多い本職種の人材育成を強く希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

産業用機械 (とりわけ施盤・フライス盤) 精通し、教育できるもの。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 25 日

調査者氏名 西嶋 一郎

3:1 工作機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) FITTING & MACHINING (日本語) 工作機械	(新規) 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: WESTERN SAMOA TECHNICAL INSTITUTE 日本語名称(西サモア工業専門学校) 所在地: APIA, WESTERN SAMOA 主要都市(首都内)から 一キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約170名、教員数23名の日本でいけば工業高校又は職業訓練所の如き教育施設である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 工作機械科実習室には旋盤4台ほかフライス盤、ボール盤、セーバー等大体完備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工作機械科教師					
② 技術の範囲: 旋盤、フライス盤、ボール盤、セーバーほか工作機械全般					
③ 業務の形態: 講義と実習指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年齢は17-20歳で学歴は中高卒程度、工作機械科の生徒数は現在1年生20名、2年生12名、カウンターパートとしてサモア人教師2名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習に必要な機材は大体揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 工作機械科には配置されていない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 配属先には現在電気科と自動車科に各1名の隊員が配属されている。彼等の高い技術力と莫大の勤務振りが校長に感銘を与え、この要請を行った。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (工業高校又は職業訓練校の機械科卒以上) 教員経験望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 2 月 7 日

312 冷凍機器

調査者氏名 新得 昭治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Refrigerator (日本語) 冷凍機器	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Manpower & Youth Council (NMYC) (日本語): 青年人材開発協会					
② 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称(国立中央職業訓練校) 所在地: Fort Bonifacio, Taguig, M.M. 主要都市(マニラ)から 10キロ					
③ 事業規模及び内容: 大統領府に属し Out of school youth の職業訓練 地方工業 学校のインストラクターの再訓練、将来インストラクターになる大学生の訓練 企業で働く技術者の Up-grading 等が行われている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の国立職業訓練所とほぼ同等の設備内容を 持つ					
(2) 隊員の業務内容 OMSD 冷凍科において各訓練コースの充実に及びインストラクターの Up-grading					
① 隊員の業務上の地位: インストラクターに対するテクニカルアドバイザー及びコンサルタント					
② 技術の範囲: 講義内容は主に家庭用冷蔵庫及びエアコン関係、についてであり特に メンテナンスを重視しているため 対ニカル的技術だけでなく電気関係の知識も要求される					
③ 業務の形態: インストラクターに対する Up-grading, 教材、教本の作成 及び 冷凍科に おけるコンサルタントとしての業務					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学エンジニアリングコース卒業 20才 企業での実務経験あり、電気に関する知識を持っている					
⑤ 現地で利用できる機材: 半密閉型コンプレッサ 3台、密閉型コンプレッサ 10台 ポキーツエアコン(タイキン5t) 1台 ウインドツイーエアコン 3台、冷蔵庫 3台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般企業から技術者を集めて Up-grading を行う 事により実務面での知識 スカ-エアコン及び密閉型コンプレッサ-及び制御回 路等の知識も必要であるといりく冷凍空調に関する幅広い知 識が要求される					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学工学系卒業 ○冷凍及び空調に 関する実務経験3年以上、各種冷凍機械以上の資格を有すること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 7月 28日

312 冷凍機器

調査者氏名

平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Refrigeration and Air Conditioning (日本語) 冷凍機器	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	58年 1月 or 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia (日本語): マレーシア文部省					
② 隊員勤務先名称: Maktab Perguruan Teknik 日本語名称(技術系教員養成短大) 所在地: Jalan Tenteram, Bandar Tun Abdul Razak, 主要都市(KL中心街)から約7キロ					
③ 事業規模及び内容: KL(当国唯一の技術系教員養成大学)で、主に中等職業訓練校教員の養成を目的としている。電気、電子機器、建築、自動車、溶接科等があり、隊員は冷凍空調科の勤務するにしよう。コースはすべて3年制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 冷蔵庫、冷凍庫、空調室、冷水器、カーブラー等の一般的空調機器の修理に可能な程度の設備を有する。(写真参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 現地講師と同格					
② 技術の範囲: リフターシステムを念頭に幅広い冷凍空調機器の補修、修理、管理及び設計、更に理想的には実習場の設計管理。					
③ 業務の形態: 冷凍空調に関する学科及び実技について、週約50コマ(1コマ40分)の3学年の学生達に教授することになる。隊員にはその中の主として週12~15コマの学生達への実技指導担当が見込まれる。又、同僚現地人講師達に対する技術指導も学校上層部から強く要望される。学校側の期待する技術は総合的なものではないが、当科の指導要項に準じて、隊員の得意とする技術分野を中心にその業務も可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象となる学生達は20才前後での大半は中等職業訓練所卒。現地のカウンターパートは存在しないが、同僚現地人講師達(写真参照)の					
⑤ 現地で利用できる機材: 添付写真の冷凍空調機器を補修、修理し職を望む。可能な程度の機材は備わっている。既存の機材を100%活用できるように、当科の指導要項に沿って指導上での問題は少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 溶接科、自動車整備科、木工建築科に協力隊員各1名づついる。					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 冷凍空調科は1971年にオランダ政府の援助で設立された。当時はオランダのボランティアが配属された。1974年以降断続的ではあるが、現在72名の協力隊員が配属されている。設立当時の勤務には現地人講師達の留学等のための給与と海外手当、学校側の若く講師を中心に35%程度の得金状況にある。彼らの未熟な技量に、冷凍空調分野の新技术に対処する経験豊富な隊員を養成することになった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒以上、専門職種にかかる2~3年以上の実務経験(特に空調の実技経験は不可欠)を有し、実技指導面で現地人講師達に十分なアドバイスが出来ること。人物も重要であるが、実務経験も重視して欲しい。年齢25才以上。職業訓練指導経験が必須ではない。					
※ 事務局記入					

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 笠子 実

312 冷凍機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) REFRIGERATION	新規	(男) 1 人	59年2月	
	(日本語) 冷凍機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS AND EMPLOYMENT
(日本語): 青年雇用省
- ② 隊員勤務先名称: NYSC 日本語名称 ()
所在地: コロンボ 主要都市(コロンボ)から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数 15人、17歳以上の学生に1年コースで初歩的技術を修了させている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター
- ② 技術の範囲:
- ③ 業務の形態: 主に実習を行っているが、講義も行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 教育男性あり。学歴等不詳。

- ⑤ 現地で利用できる機材: あり。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 6日

312 冷凍機器

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
T=3/A	(現地公用語) Refrigeration Industrielle	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): O.T.T.E.E.F.P., Ministère des Affaires Sociales
(日本語): 社会事務省, 在T=3/A人-外国人労働者雇用職業訓練所

ロ. 隊員勤務先名称: C.I.P.E. 日本語名称 (電気技術者職業訓練所)
所在地: TUNIS. 主要都市からの距離 (T=3/A市内口)

ハ. 事業規模及び内容: 電気関係と専門とあり高等職業訓練所で冷凍機器科の他、電子科、電気機器科、屋外配線科の各科がある。生徒数は全部で150名、修業年限1年10月

ニ. 設備概要: T=3/A国のトップクラスの訓練所で、設備は一通り302
いる。

(2) 隊員の業務内容:

- 1) 隊員の業務上の地位: 訓練所教官
- 2) 技術の範囲: クーラーの理論と実習、特に小型クーラーの教授は少ないので、理論はITに終っているが、冷蔵庫(300ℓ)は理論・実習、修理を行っている
- 3) 業務の形態: 教室での講義と実習、この冷凍機科の学生は当初電気に関する基礎教育を終了している者で、年令は21~22才、勤務時間は週32時間
- 4) 使用する言語: フランス語

当訓練所の訓練プログラムは、フランス人の作成したものを使用しており、そのプログラムであるが、現在は日本のプログラマーに12名あり3名の隊員が勤務している。この冷凍機科には2名のT=3/A人教官がおり、30年代である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の期待としては協力とは日本側の考えである理想主義的なのとばかり、現実主義に基づいており、技術・技能に対する期待は大きい。従って、期待にそぐわない場合の当国か当該隊員に対する措置は非情でありかつ冷徹である

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験 3年以上、大卒又は工学卒

特に本件に対して、相補的な要望は、家庭用・商業用冷凍機器とエアコンのメンテナンスに必要十分な経験のある高等技術者2名を希望している

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 日

312 冷凍機器

調査者氏名 小津頼川 修



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Refrigeration and Air Conditioning Instructor (日本語) 冷凍機器教官	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年8月	
(1) 配属先 Ministry of Higher Education					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Technical Education and Vocational Training (日本語): 高等教育省、技術教育職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Northern Technical College 日本語名称(北部工科大学) 所在地: P.O. Box 71563, Ndola 主要都市(ンドラ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生の入学資格はガンビア全土で共通に実施した高校3年卒業試験に合格した者のうち上位者で、教育程度は高い。学生数661名で1クラス平均15名。14学部あり、修学年数は2-3年。但しタヒスタ科、速記科は1年。教員は外国人を含めて48名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1971年にカナダの援助により開校し、現在に到る。 ↳ 指導、教育に必要な設備、機材はある程度整備されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 冷凍機器科の専任教官					
② 技術の範囲: 冷凍機器及び空調機器に関する基礎、車内の理論並びに保守・修理の実務経験が求められる。実習に使用している教材はパッケージ型エアコン、家庭用冷凍・冷					
③ 業務の形態: 蔵庫等であり、その他デモンストレーション用教材の製作に従事する。当コースは実習に主力を置き、卒業後実際の現場で冷凍機、エアコンディションの保守に使える中間技術者を養成している。従って生徒に溶接、板金加工、電動工具の使用法、測定器使用による故障発見、電気系統の修理を修得させる。 → 週30時間程度の授業を担当(学科8時間、実習22時間)、1時間45分。他に課外活動。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: セカンダリー・スクール Form V 卒業生。(高校3年卒業程度。英語、数学並びに物理か化学のいづれかは最低修得科目)					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習室と教室には必要最低限の機材は備わっている。しかし、実習用の冷蔵庫等の数が少ないのが悩みである。 (学校としての)					
⑥ 第3国人等の配置状況: フリピン人コントラクター					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビアナイゼーションの進む中、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野での協力を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1 短大、高专卒、専門学校卒 2 実務経験3年以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 9月 10日

312 冷凍機器

調査者氏名 田中研一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) ACONDICIONADO	(男) 1人	訓練開始 年 月
	REFRIGERACION Y AIRE	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
	(日本語) 冷凍空調	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL 国立職業技術庁

1. 配属先名称 (現地公用語): "CENTRO SAN PEDRO SULA"

(日本語): サンペドロ・スーラ 職業技術センター

2. 隊員勤務先名称: "CENTRO SAN PEDRO SULA" 日本語名称 (サンペドロ・スーラ 職業技術センター)

所在地: SAN PEDRO SULA 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: サンペドロ職業技術センターは、十二学科を有する同国有数の職業教育施設である。生徒数約300名、教官数約50名である。冷凍空調科は、生徒数約30名、教官数3名。

4. 設備概要: 一元の教育用設備。現物が備わっているが、十分ではない。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁長官から「協力隊員は、単なる協力アシスタントとしてではなく、教官一員として、研修を受け、同時、同量の仕事をしたい。」と述べられているように、ホンジュラス人教官とほとんど変わらない内容の職域及び地位が与えられている。着任後2ヶ月間の教育研修(①教育原理 ②指導法 ③指導実技 ④評価)をホンジュラス人新採用教官に混って受講のうえ、専ら授業を担当させるシステムが採られている。現在、午前7時から午後4時まで授業が行われているが、将来は夜9時迄の夜間講座も開かれる予定。

① 隊員の業務上の地位: サンペドロ・スーラ職業技術センター 教官。

② 技術の範囲: 日本の職業訓練校の冷凍空調科のレベル。

③ 業務形態: 日本の職業訓練校教官と同様、同等の仕事。

④ 対象者及びカリキュラム: プリンシパルと併行して初級コース(18才前後)を指導する。

ホンジュラス人教官は優秀であり、互いの協力が不可欠。カリキュラムの人材は心配なし。

⑤ 現地設備: 空調モデルや必要工具が導入されているが、不足部分も存在する。

⑥ 職場の外国人及び日系専門家: 直接冷凍空調科には関係ないが、ドイツ人が数名。

⑦ 使用言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新想要請。

市場の冷凍施設は、ほとんど見られず、生活水準の向上により、こうした機器の需要は増大の傾向にあり、その修理技術は強く求められている。INFOPの各センターとも、毎年生徒数を増加していく方針のため、教官の絶対数を増やす。協力隊員にかかる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専門学校卒業以上、実務経験4~5年。

② 年齢は25才以上 (これはホンジュラス人教官とのバランスから)

3 職業訓練指導の経験が深い方がよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 6 月 10 日

調査者氏名 駒形光彦

312 冷凍機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1107741	(現地公用語) Refrigeración (日本語) 冷凍機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Colegio Técnico Nacional 日本語名称(国立工業高等学校) 所在地: R.1.3 Corrales entre Campos Cervera y Hassler 主要都市(アスンシオン市内)から 非田 (Villa Aurelia)					
③ 事業規模及び内容: 1980年10月開校の現時点における1107741唯一の総合工業高等学校で生徒数、現在約800名。自動車整備、電気機器、工作機械等8コースを備えている。昼夜3交代制で夜間は普通課の授業のみ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研修施設... 6棟, 管理棟・食堂... 各1。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 冷凍機器の保守・操作に関する一般的技術。					
③ 業務の形態: 学校内に付設する実習工場にて生徒に冷蔵庫、エコン等の保守・操作についての実地指導を行う。又、教室内での理論指導も言葉の上での連携により行う可能性がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者=15才以上の中学校卒業で未経験者 カウンターパート=赴任後、学校側と話し合い決定とする。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1クラス=20名の編成となっており、人数分の工具・機材は一通りそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 冷凍機器の保守・操作に関しては、当学校が唯一の育成機関であり近い将来同規模の工業高等学校を全国に5ヶ所設置するという計画(現在4ヶ所で開校中、6ヶ所)の規模はアスンシオン本校とは比較にならない。このため隊員派遣には大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ◎ 実務経験者(3~4年)。○ 工業高等学校等卒業で前記の如く、数年の経験を有する方が大学卒業(またはの者よりも)仕事の性格上望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 2月 4日

調査者氏名 新守 昭治

320 電気機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Electric Instrument	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 電気機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): East Visayan School of Arts and Trades (日本語): 東ビサヤ工芸学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: ネグロス島 ドマゲテ-市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 小学校・高校・大学の生徒あわせて約3000人。 カリキュラムは、電気科・電子科・機械科など計9つのコースがある。電気科の生徒は約200人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同校電気科のインストラクター					
② 技術の範囲: 電気の基礎理論および実験。実習として、誘動電動機の修理、電気工事、簡単な家電製品の修理。					
③ 業務の形態 授業内容(電気実験・実習など)の助言・改善。現地人インストラクターに対するセミナー、生徒に対する授業。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 回路計(6個)、電流電圧計(1個)、電流計(4個)、電圧計(3個)、回転計(1個)、巻線機(3個)、メガ(2個)、その他工具類(ハンダ、ドライバ等)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気機器の修理を中心とした理論・実験・実習の指導のできる人を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 電気科の大学か高校卒業者。電気に関する広い知識のある人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 7 月 30 日

320 電気機器

調査者氏名 山口 房一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Electrical Power (日本語) 電気機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Vocational Education, Ministry of Education on (日本語): 文部省職業教育局					
② 隊員勤務先名称: Chiangrai (又は Loei) Technical College 日本語名称(チライ(ロイ)技術大学) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 電気機器関係の資機材、訓練器具の修理、の保守、 業務計画書の作成、修理工場の運営に協力する。 教師として電気機器の授業を教授する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 適格者を配属する					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: チライ(又はロイ)技術大学は職業教育を 極し、修了証書を授与している。主たる教育分野は商業 と工業であり、隊員は電気機器の分野で、実技を含む教育 に従事することを期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験のある者 22才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 6日

320 電気機器

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Electro-Mécanique	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機修	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): O.T.T.F.E.R.P.
(日本語): 社会事業者、チュニジア人、外国人労働者雇用職業訓練局
- ロ. 隊員勤務先名称: C.I.P.E. 日本語名称 (電気技術者職業訓練所)
所在地: TUNIS. 主要都市からの距離 (チュニス市港口)
- ハ. 事業規模及び内容: 電気関係に専攻とする高等職業訓練センターで、電子科、電気科、冷凍機科、屋外配線科の各科がある。生徒数約150名、修業年限約1年6ヶ月
- ニ. 設備概要: チュニジア国トウブクウス市の訓練所で JICA の機材が入っており、その程度充実している。

(2) 隊員の業務内容:

- 1) 隊員の業務上の地位: 訓練所教官
- 2) 技術の範囲: 電気=関する基礎理論、直流、交流モーター、トランス、シーケンシャルコントロール、ロボットシーケンシャルコントロール、制御制御に関する理論と実習を行なうため、電気の4つと電子理論にも精通していること
- 3) 業務の形態: 講義及び実習、週32時間
- 4) 対象者: 学生 (17才~18才)
- 5) 採用で理工機材: JICA から供与された付帯制御関係の実験機材を主として使用する。
- 6) 外国人: C.I.P.E は日本の700以上の外国人にあり、現在3名、隊員が郵務中の外国人はいない。
- 7) 使用する言語: 仏語、ICEL 教材は英語版。

かつターハートは自軍に留学している者であり、技術レベルは高い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の期待している協力力は、日本側の考えている理想主義的の中核的にかい、プログラマ的現実主義に基づいていて、技術、技能に対する期待、評価は、非情であり、冷静に判断する。彼らに対する期待は、以上の期待は非常に大きい、期待に答えるか、その当国が当該隊員に対する措置は、厳しい。

(4) 隊員の資格条件 (絶対条件について○印で囲むこと):


○大学卒 ○実務経験 3年以上

⑤ 特に相手側は高等技術者である、仏語にたんのうやあといの条件を出している

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電気機器

記入昭和 57年 9月 10日

調査者氏名 駒澤彰夫 

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エチオピア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 58年 4月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 58年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 National Water Resource Commission

イ. 配属先名称 (現地公用語): Water Supply & Sewerage Authority
 (日本語): 水資源省 上下水道庁

ロ. 隊員勤務先名称: Construction & Maintenance Dpt. 日本語名称 (工事施工維持管理部)
 所在地: Addis Ababa 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:
上下水道庁は全国の上、下水道の全ての業務を行う。
 また同部は上、下水道設備の調査・設計・施工・管理をする。

ニ. 設備概要: 上下水道設備に欠けるもの。(取水, 浄水, 貯留, 送水, 分配の各設備)

- (2) 隊員の業務内容: (16人) (2名)
- ① 日本製および西独製の モービルワークショップ (車にワークショップ工具を備え付け各現場に向いて修理出来る。) を使って、各地の上下水道設備で使用している ミシネーター、ポンプ等の修理・保守にあたるのが主業務となる。
 - ② 6~7名のスタッフとともにチームを組み、彼らへの技術指導をするが、これには技術学校卒 (25~30才) の電気技師2名がカウンターパートとして含まれる予定。技術水準はあまり高くない。
 - ③ 電気全般についての知識 持ちは発電機・ポンプの修理及び整備について経験が必要である。
 - ④ 各現場からの要請により上記モービルワークショップを持って行って電気機器の修理にあたるため、チームとの出張が多い。
 - ⑤ 現地で使用する工具等はそろっている。
 - ⑥ 現在西独の専門家2名がいるが近く契約切れとなり帰国する予定。
 - ⑦ アディス市内のオフィス & カウンターパートには英語。地方出張時にはアムハラ語が話せた方がよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

電気機器 保守・修理の経験的知識を持つ者はいるが、新しい技術や理論には弱く、また技術水準も低い。
 一方上下水道 持ちは上水道は水の確保という生活の基盤を支えるものだけに、発電機・ポンプの修理技術は重要なものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専以上。
 3年程度の業務経験があることが望ましい。
 電気工事士。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 10 日

320 電気機器

調査者氏名 青川浩二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Fundi wa Umeme (日本語) 電気機器(電機部)	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) . 人 (男女不問) 人	59 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Livestock Development, Livestock Development Authority (日本語): 畜産開発局 畜産開発機構					
② 隊員勤務先名称: Tanzania Daily Limited 日本語名称(タンザニア乳業公社) 所在地: ダルエスサラーム 主要都市(ダルエスサラーム)から 900 キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア乳業公社キワロ・ムワシ農場に毎日牛乳 4000 リットル(牛棚)に受け入れ 牛乳のフォームリング、パックアップ、バター等製造し、ムワシ市内の加工場へ 販売している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記機器と作機あり。					
(2) 隊員の業務内容 設備機器の電気機器の保守、管理及び修理、教育					
① 隊員の業務上の地位: 電気修理士					
② 技術の範囲: 上記機器の配電機、制御盤(リレー、インバーター等)等を含む。					
③ 業務の形態: 現場指導型					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25~60 secondary school 卒 故障の発見はマニュアルによる程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の物はあらかずあり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気的故障が発生するとこの工場機能がストップし、製品も出まらなくなる。そのため故障に詳しい技術者を求めるので、この分野に打ち込み、現場の指導のほか教育にも取り組んでほしい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 電気工事士の最低必要 電気○他技術者経験あり。開放電機科専攻、卒業経験 が3年以上は絶対必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 24 日

320 電気機器
57/2. 有田守隊員交代

調査者氏名 金山 昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Ghana	(現地公用語) Electrical Instruments	新規	(男) 1 人	59年10月	
	(日本語) 電気機器	替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): State Gold Mining Corporation
(日本語): 州金山公社
- ② 隊員勤務先名称: SGMC KONONGO GOLD FIELDS 日本語名称 金山公社コングゴ事業所
所在地: Konongo, Ashante Region 主要都市 (アクラ) から 200 キロ
- ③ 事業規模及び内容:

地下より金鉱石を採掘し 金を生産

- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 高圧受電設備. ポンプ用大型モーター.
コンプレッサ用大型モーター.

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Electrical Engineer
- ② 技術の範囲: 受電設備 関係 電気機器 一般の修理 保守
- ③ 業務の形態: 当金山における各種強電機器を 州金山 Electrical Engineer とともに 12 人の電気担当 worker を指揮して 保守にあたる。地下設備 地上設備 モーター 巻替とう (1つかのグループ) において 4 人いる。作業内容によれば ワーカーと同様 地下坑にもくわく作業に従事することも多々ある。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:
経験はあるものの学歴は 理海 弱。 50 才

- ⑤ 現地で利用できる機材:
絶縁抵抗計. クランプメーター

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし.

- ⑦ 使用する言語: English

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

機材, Parts 等の欠乏の中で (おんとか) 電気設備の維持管理の強化がはかれるよう。良い人材を出してくることを期待。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高圧電気工事技術者資格をもつこと ② モーターを中心に電気機器全般のメンテナンス実務に 3 年以上の経験をもつこと ③ モーター 2 台巻替の経験がある方が better ④ 電子回路修理もたまたまあり。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 2月 11日

320 電気機器

調査者氏名 川原浩二

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANTENIMIENTO Y REPARACION DE MAQUINARIA ELECTRICA (日本語) 電気 (職業訓練)	(男) / 人	訓練開始 年 月
		(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA INTEGRADA
(日本語): 国立総合技術教育局 (文部省管轄)

ロ. 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO MURILLO 他 日本語名称 (ペドロ・ドミンゴ・ムリロ訓練校他)
所在地: ラパス市 他 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

国立職業訓練校 (例: ペドロ・ドミンゴ訓練校 生徒数 950名・教員数 120名
職種数, 電子・機械(上級)・機械・自動車整備・金属加工・電気・電子光学(中級))

ニ. 設備概要: 施設, フライス盤 他

(2) 隊員の業務内容:

文部省管轄下のキクケ所 (ラパス市キクケ, カロ, コヤバンバ, サンタクルス) の職業訓練校での教員に対する技術レベルの向上, 及び知識の普及を内容とする。実習及び講義を平行に行ない, 当該要請分野の技術移転を行う。(電気一般)
よってラパス市にある PEDRO DOMINGO MURILLO 訓練校をキクケ教員対象に上記訓練校での指導に当たる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国ではこの職種の需要は多いにもかかわらず中間技術者の育成がみられない。よってその育成を強く期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

中間技術以上のレベルを所有し, 教員になるもの。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

SEP. 15. 1983

記入 昭和 年 月 日

322 電気工事

調査者氏名

笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Electrical Engineering (日本語) 電気工事	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment (日本語): 青年雇用問題省					
② 隊員勤務先名称: NYSC 日本語名称() 所在地: ニラウエリ 主要都市(トリコマリ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: NYSCは15の訓練所を保有し、全島の農漁村から15才から29才の青年男女を集めて6カ月の訓練を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 約20名のコース訓練生男女に対し、講義及び実習を通じて、初歩的教育を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 各科目にシンハリ人、日本人のカウンターパートがいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNのDDSプログラムボランティア					
⑦ 使用する言語: シンハリ。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 高校 短大 大学校 大学卒業生					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Electric Works	新規	(男) / 人	59年 月	
	(日本語) 電気工事	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Industry, Zanzibar
(日本語): タンザニア工業省
- ② 隊員勤務先名称: Jitegeme Small Scale Industries (日本語名称(ツツケX小規模工場))
所在地: タンザニア 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 11KV 受電, 2400KWの受電設備がありその電気設備の保守管理
及び工場内の電気設備の保守管理 工場は17エーカーの2エーカーは
ツツケX工場内では、小規模ながら日用雑貨から多岐にわたる製品を生産する。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター x2 7-7溶接機 x1 焼入れ装置 x2 鍛造機 x1 硬質鋼
旋盤 x2, 加工盤 x1 研削盤 x1 ホール盤 x1 形削り盤 x1 金切り盤 x1 研 x1

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位:
- ② 技術の範囲: 広範な知識, 電気工事, モーター類, トランス類の巻線の巻換え, 冷凍機
ボイラー等の実用的知識が必要。
- ③ 業務の形態: 工場内電気設備の保守管理
モーターの巻線巻換え

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

電気室には、13名いるが、大学卒4名(英国留学1名), 専門学校7名。

⑤ 現地で利用できる機材:

工具類, 工具類の不足

⑥ 第3国人等の配置状況:

電気室には...他。他の取組では白人4名, 中国人6名

⑦ 使用する言語:

スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

各小規模工場群から発生する故障の修理, 非正規稼働している機械類の
整備, 工具, 部品類の整備 及びそのノウハウの技術移転。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ①. 電検 3種以上 ②. 実務経験5年以上
- ③. モーター, トランス類の設計及び巻換えができること ④. 機械に対する豊富な知識。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 15 日

調査者氏名 金山昌功

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語)	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語)	替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): S.G.M.C. <State Gold Mining Corp.>					
(日本語): ガーナ金山公社					
② 隊員勤務先名称: S.G.M.C. Dunkwa					
所在地: Dunkwa Central Region					
日本語名称(金山公社 ドンクワ)					
主要都市(アクラ)から 320 キロ					
③ 事業規模及び内容: 従業員約 1500 名 工業用外マシント及び金の露天掘					
1ヶ月金の採取量約 600 トン					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型採掘船(Dredge) 8 艘					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気部門のシニアスタッフ全体で高い地位					
② 技術の範囲: 電気部門全体の保守、管理、66KV から 13KV、6.6KV、ステップダウン					
30kVA 変電所、送電線の保守、管理及びドリッジ(Dredge)の電気設備保守、管理。					
③ 業務の形態:					
この事業所は交代制 24 時間稼働であり、故障が発生すれば					
即ち修理に出動する。					
6ヶ所のサブステーション及びドリッジワークシヨ等のメンテナンスを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはイギリス留学経験					
者であり技術水準は高い					
⑤ 現地で利用できる機材:					
メガ、マルチテスター、自動巻線機、真空ポンプ等					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNDP 3 名を含め、5名のイギリス人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
新造船の Dredge が全てトランジスター、及び IC コントロールのも					
の技術者及びイギリス関係の現場に慣れている人を望んでいる。					
金山政府も力を入れている主要産業であり、メンテナンスのカウンター					
パート育成を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 電気工事経験 3 年以上					
電子機器(トランジスタコントロール)の解ること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

322 電気工事 交替

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
 (日本語): 労働・青年・スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training 日本語名称 (モロビア職業訓練所)
 所在地: Center Monrovia 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

主給の援助により、中間技術者育成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要:

現在設置校校の検討中。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位; 教官

② 技術の範囲; カリキュラム策定・教材の準備 実技及び一般理論

③ 業務の形態; 職訓において教官として指導に従事する。

④ 対象者及びキャラクター; Assistant Instructor (リベリア人)
ロ. キャラクターとして取り上げる。
対象者はセカダリースクール卒業程度。

⑤ 言語; 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中間技術者育成は急務であり、J.O.C.O.T.における期待は極めて大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験3年以上、英語堪能、

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 2月 25日

330 電子機器

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electronic Instruments	新規	(男) 1 人	59年 4月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Technological University of the Philippines (TUP) (日本語): フィリピン工科大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Manila, Metro Manila 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1901年に設立された Arts and Trades 系の職業訓練校であったが、1978年に大学になった。1982年に5階建ての Integrated Research and Training Center (IRTC) が日本政府の援助によって完成した。工科系学部には 400人前後の学生がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 旧舎には中古品や古障品が多いが、IRTCには最新の機材が導入されている。(別添資料: IRTCパンフレット)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: マイクロコンピュータに関して DISK BASIC を含めた高度なプログラミング技術の知識が必要。CP/M 及び FORTRAN, COBOL 等についての知識があることが望ましい。					
③ 業務の形態: マイクロコンピュータの操作、プログラム作成等の講習会、電子機器の使用法指導、AV教材の製作。必要に応じて授業を持つ。実習指導書の編集もする必要がでてくるであろう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 当校大学生、職員及びインストラクター。(学生又は修士で、25才前後が多く技術水準は高い。)カウンターパートは未定であるが同水準の見込み。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添リストの通り。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 鈴木登隊員(56/4 電子機器)の交替要請。 IRTCの開設と共に、若い有能な職員が多数採用され、高度な教育への期待が高まっている。コンピュータ、その他の電子機器及びAV教材と幅広い内容の授業、実習等が隊員に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学電子科卒以上。② マイクロコンピュータのプログラミング、又は教育について2~3年の経験があること。③ 教員としての経験(特に実験、実習についての経験)を有していることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月2日

330 電子機器

調査者氏名 神谷弘司 Shinkai

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 57年 1月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Nueva Vizcaya School of Arts and Trades (NVSAT)
(日本語): ヌエバビスカヤ 工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: Bambang, Nueva Vizcaya 主要都市からの距離 (マニラより251キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

電気科, 電子科, 自動車科, 溶接科, 陶芸科, 木工科, プラスチック科, 家政科を有する工芸学校の一つであり, 教職員数 58名

ニ. 設備概要: 電子科には, 中古自黒テレビ1台, アンプ, パワー, スピーカー, 時計, 各種の工具のみ

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー (兼任)
2. 技術の範囲: ラジオ, TVの修理技術, 教育用機器の作成, 教育内容の改善
3. 業務の形態: 現地へ入った後一に指導する技術指導, 直接学生に対する講義, 必要に応じてコニエクターに下げる技術指導等
4. 対象者及びそのレベル: 技術水準
カレッジ, コレージュの学生及びその入った一であり, 入った一は地元の大半で経験は5~6年程度
5. 現地で使用する機材:
ほかに必要ない
6. 第3国人の配置:
なし
7. 使用する言語:
英語, (ローカル) 語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

潜在求業者の多い地方都市では一人でも多くの技術を身に付け, 就業の機会をえることは重要なことである。特にラジオ, TV修理技術の協力の隊員に希望しているからである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒以上。
実務経験1年~2年以上が望ましい。
この地域では, カラーTVはまだ普及していない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 8 月 日

330 電子機器

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) ELECTRONICS	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 58年7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Southern Leyte School of Arts and Trades
(日本語): サウセイレイテ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: サウセイレイテスクールの下に付く。日本語名称 (サウセイレイテ工芸学校)
所在地: リゾット, サウセイレイテ。主要都市からの距離 (70km/120km)

ハ. 事業規模及び内容: 4年制カレッジ、ハイスクール、教師の人数
ハイスクール生徒約40名、カレッジ生徒320名、数人、等々。

ニ. 設備概要: 注視ターミナル、印刷機、写真機、カメラ、ビデオカメラ、
写真の電子データ、等々。

(2) 隊員の業務内容: 地位、ホテ、ソサライティと同等。

技術の範囲: 基礎からラジオ、アンテナ、テレビ、カメラ、ビデオ、エレクトロニクス。
カレッジレベル、特別カレッジ卒業、女性、28歳、他の学校の教師と比較して、技術知識
共に、高い水準にある。教師の経験も、強弱が、最初から、ボランティアに付いて、
ので、日本人を知っている、又、勉強熱心である。

利用可能な教材: テキスト 30巻、オーディオテープ (2現像) 1巻、オーディオ注視ターミナル 1巻、RF注視ターミナル 1巻、
ラジオターミナル 1巻、カメラ注視ターミナル 1巻、サキトール 1巻、OCRプリンタ 1巻、
写真複写機 1巻、ホテハット注視ターミナル 1巻、白黒印 5巻 (3巻使用可)
カメラ 1巻、米田 30巻、

使用言語: ビサヤン (タガログ)、全授業で通用する。学校内で授業は全英語。

エレクトロニクスは、4年制のカレッジレベル、テキストと、BSコースに分けて、1年、2年、
2年、3年、4年、17巻、カレッジレベル、以上の教師、以上のレベル、
使用する。授業開始 700円、1200円、後、1000円、5000円、実際、教員の間、
900円、1200円、1000円、5000円、上記、5000円。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術、知識、当然の事柄から、それ以上、日本からの
ボランティアによる、物資、金銭、期待、大い様である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒業、短大卒業、取得資格、無し。
経験: 物理経験 (ラジオ、オーディオ製品等) 3年程度。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 9月 20日

調査者氏名 平沢 昭男

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Electronics	新規	(男) 1人	59年 8月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (Kementerian Pelajaran Malaysia)					
(日本語): マレーシア 文部省					
② 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar Ipoh 日本語名称(体-技術工芸短大)					
所在地: Jalan Daim, Ipoh, Perak 主要都市(体-市内)から 5キロ					
③ 事業規模及び内容: 電子機械、土木建築、商業の4科を擁し、学生約2,000人、教職員が250人 いる。修学期間は船舶機関コースが60ヶ月ある以外すべて27ヶ月にわけて、半ばに6ヶ月の 企業研修がある。生徒は日本の学制で高校2年で終了して入学資格を得る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子科での独立した建物をもつ。教科別の実習実験室がある。 オシロスコープ等基本的な電子実験を行う設備は整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師 (Lecturer)					
② 技術の範囲: アンプ... 低周波100-アンプ, オペアンプなど、安定化電源等。デジタル... TTL CMOS回路。マイコンのハードウェア、ソフトウェアが中心の応用。時に設計の要あり。					
③ 業務の形態: 現地スタッフと同様、生徒の授業(主に実習)を持ち、空き時間等を利用して スタッフを対象にした実用回路技術等について講義を行う。その他必要に応じて 技術的な問題について助言をするにも使用機材の修理にもあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 電気科教員の年齢は23~30歳。平均は 20代後半。大卒40%、短大・専門学校卒60%					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ(二現象)、実験用電源、低周波発振器、カー トルキー、マイコン(TRS-80 Model I, Hitachi H68/TR)等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在協隊山田隊員、JICA専門家(船舶)がいる。58/4次隊にて数名の隊員が					
⑦ 使用する言語: マレー語 (英語もある程度必要) 配属される。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本短大には古くからJICA専門家、協力隊員が配属されており、 各々の技術的に高い評価を受けている。電子工学コースは山田協隊員(57/1)が初の? 配属であり、専門分野にかける実践技術の高さから、交替隊員の派遣を要請されて いるのである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒で上記技術内容を十分満たすこと。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57年 5月 20日

330 電子機器

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 57年 10月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 58年 2月
	330 電子機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment & Training (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉省職業訓練局
- ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Chittagong (日本語名称: 477コンビ職業訓練センター)
所在地: P.O. Nashirabad, Dist: Chittagong (主要都市からの距離: 約60キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 2年制から6ヵ月コースに移行した職業訓練センター
電気、溶接、木工、ラジオ、TV、空調等13コース、教員約50名
- ニ. 設備概要: 国庫のプロジェクトに12機材が入っており、施設も揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 校長下の教官
- ② 技術の範囲: ラジオ、テレビ (白黒) 受信機修理技術及び基礎電子工学の生徒への指導。当口ではFM放送も2局あり、指導したとしても修理技術があれば好ましい。放送は国営のみで5局の地方局がある。FM放送は1日約6時間8言語で実施。
- ③ 業務の形態: 実習指導及び講義、他機材の修理
- ④ 対象者: 16~18歳の10学年卒。コンピューターは基礎的白黒テレビ技術はある。5人の指導員のうち、ほとんど真空管式の勉強しかしてなかった。ILO専任員の指導を得て何らかの半導体も理解できるようにした。
- ⑤ 機材: オシロスコープ (アナログ、デジタル)、スイッチ、マカセネレーター、オートオシシテネレーター、テストインジェクター、インジェクター (CCIR-B, BAC-B)、ホイットストリググリップ、ユニバーサルブリッジ、マルチインジェクター、A.V.O. マルチメーター、デジタルマルチメーター、1バンドラジオ35台、白黒真空管式テレビ5台、白黒トランスジスタテレビ8台等 ILO 援助
- ⑥ 取場における他の外国人等: JOCT 2人, UNV
- ⑦ 使用する言語: バングラデシュ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本年5月まで ILO 専任員 (JOCTOB) が約3年指導していただき、ほかの方の移ったため、その後の指導を JOCT に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
高専・短大卒以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 15日

330 電子機器

調査者氏名 大久保 純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
T2=ビア	(現地公用語) RADIO-TV	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ-TV	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère des Transports et Communications*
(日本語): 運輸通信省
- ロ. 隊員勤務先名称: *Ecole des Posts et Télécommunications* (フランス語名称 (P.T.T. 学校))
所在地: ALIANA (アリヤ) 主要都市からの距離 (キロより10キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 運輸通信省の幹部職員養成学校で郵便、電気通信、情報管理の3部門に分かれ、生徒数は約600名、内本邦に留学した学生300名、それぞれの技術者のレベルによって
- ニ. 設備概要: 1年~4年のコースに分かれ、ラジオ、TV、電話等、構材は一応そろっているが、活動分野によっては追加が必要がある。

(2) 隊員の業務内容:

基礎課程と専門課程とに分かれているが、対象者は1年コース(バカロリア不合格者の中から成績向上を目指す)2年コースと4年コース(バカロリア合格者)に分かれているが、これらを修了した者は省内のL3レベルの地位につくことが約束されている。

隊員の任務は、ラジオ、TVの理論および実験指導、送信から受信までの一応すべてについて講義とする。何よりもフランス語で専門技術を教えられることが必要で、無線工学基礎、ラジオ送受信、TV放送、電波伝播、空中線等すべてに深い知識が必要。

TVはPAL方式、SECAM方式を採用しており、この面でも知識が必要。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気通信部門でめざましい発展を遂げている日本をよく知り、そのために高度な技術、技能を期待している。協力隊の理想、理念と相入れたいものからフランスの理想主義であり、真心をこめてあげれば少しは技術的な面での不足は補えるのではないかと思える。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学工学部卒 ○経験2~3年以上
フランス語で教育するため、フランス語が以前に勉強したことのある人の望む。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 15日

330 電子機器

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
テニシ	(現地公用語) Electronique	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère des Transports et Communications*
 (日本語): 運輸通信省
- ロ. 隊員勤務先名称: *Ecole des Postes et Télécommunications* (日本語: P.T.T.学校)
 所在地: *アリアナ (ALIANA)*. 主要都市からの距離 (kmより) 10キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 運輸通信省職員の養成学校にて *Ingenieur des Travaux* (4年制) *Ingenieur Adjoint* (2年制) *Adjoint technique* (1年制) *Agent technique* (1年制) の4コースからなる。
- ニ. 設備概要: 電子工学の基礎実験用機材の数は30212個、実習時には、故障の予備置きは多い。

(2) 隊員の業務内容:

初年度に各コース共通で行われる電子工学の基礎実験を担当する。初年度の実技、授業として電気工学、電子工学の二つのタイトルで行われ、前期は電気工学、後期は電子工学のそれぞれの実験を行う。
 内容は電気実験としてテストの使用法から始まり、直交流の回路理論、確認実験など。後期の電子工学実験は、半導体素子の特性などから始まり、基本的な電子回路の実験を行う。

対象者である学生は *Ingenieur des Travaux*, *Ingenieur adjoint* のコースの学生は、バカリア (大学入学資格) 通過者であり、*Adjoint technique*, *Agent Technique* はバカリア不合格 (前者) 者 *Baccalariem* 終了者 (後者) となっている。

勤務時間 (月) ~ (金) まで 08:00 ~ 12:00, 14:30 ~ 17:30

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前、隊員がこの講座を受け持っていたことあり、当局の期待は大きい。しかし、技術、技能に期待が大きいだけに、期待は高い場合、当局の隊員に対する措置は厳しい。相手側は協力隊の理念、理想を完全に理解しない、何の要協もなし。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

②大学工学部卒 ⑥経験2年以上

いかに大学入学資格試験合格者を対象とするために、高い知識と教養を備え、フランス語で講義するの意欲のある人を期待する。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 9月 6日

330 電子機器

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Electronique (VTR system)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 59年 8月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Office des Travailleurs Tunisiens à l'Etranger de l'Emploi et de			
イ. 配属先名称 (現地公用語): La formation Professionnelle, Ministère des Affaires Sociales			
(日本語): 社会事業者. チュニジア外国人労働者雇用職業訓練局			
ロ. 隊員勤務先名称: C.I.P.E.		日本語名称 (電気技術者職業訓練所)	
所在地: TUNIS		主要都市からの距離 (チュニス市内)	
ハ. 事業規模及び内容: 電気関係と専門とする高等職業訓練センターで. 電子科. 電気機械科. 冷凍機械科. 屋外配線科の各科があり. 生徒数約150名. 修業年限約1年間.			
ニ. 設備概要: チュニジア国のトップクラスの訓練所であり. JICA等の機械も入りある程度. 設備. 機械等もそろっている.			
(2) 隊員の業務内容:			
1) 隊員の業務上の地位: 訓練所教官(指導員)として. 講義. 実技指導する			
2) 技術の範囲: ラジオ・TV・VTR (カラー) に精通していること. VTRシステムによる指導(電子科)のみならず. 他科においても同システムによる指導が必要となるため. 電子. 電気一般の基礎だけでなく応用もできることが要求される.			
ハ) 業務の形態: 主としてソニーの教材(VTRテープ. 英語版教材等)の仏語の翻訳. C.I.P.E. の勤務時間は月~金 週32時間 カリキュラムに合わせた指導及び教師への使用法の指導			
ニ) 対象者: C.I.P.E. の教師.			
ホ) 現地で利用できる機械: ほぼ充実している			
ヘ) 外国人: C.I.P.E. はすでに日本によるプロジェクト化しつつあり. 隊員3名が勤務中. 他の外国人は11名.			
ト) 使用する言語: フランス語. 及び英語			
<p>担当センターにある VTR システムは ソニー製であり. 必要ならば. 派遣前に研修も考えられる.</p> <p>(の必要性)</p>			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国が期待している協力とは. 日本側が考えている理想主義的なものとりかた. プラゴ的現実主義に基づいているため. 技術. 技能に対する期待が非常に大きい. 従って. 期待にそえない場合の当国が当該隊員に対する措置は非常に厳しい. 特に当 C.I.P.E. は昭和50年から隊員派遣がつづいており. その実績がまた期待されている.			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
学歴: 大学卒. 又は. 専門学校卒. 特にラジオ. 放送-TV. VTRシステムに精通していること. 及び電気一般に明るいこと. (実務経験: 2年以上)			
⑤ 特に相手国側は 高度な技術を有すること. 及び仏語に堪能なことが望ましいこと			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 1 日

330 電子機器 調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Electronics Instrument (日本語) 電子機器 (アトク)	新規 交替	(男) ≠ 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Higher Education					
① 配属先名称 (現地公用語): Jomo Kenyatta College of Agriculture and Technology (日本語): シヨエケニア農工大学, 高等教育省					
② 隊員勤務先名称: シヨエケニア農工大学 日本語名称 () 所在地: P.O. Box 62000 Nairobi Kenya 主要都市 (NAIROBI) から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の発展に必要な「中堅技術者」を養成する高等教育機関。 敷地 200 ha。日本の無償資金協力により建物建設、校舎及び貸付宿舎内 完了。1981年5月開校。現在3年生20人。農学部 250名工学部 240名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本教師 5名, ケニア教師 10名。 農工学部棟, 実習工場, 附属農場, 学生寮, 職員宿舎等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本大学 講師 (Lecturer)					
② 技術の範囲: アトク関係技術 (ラジオ, テレビ, テレレコーダー, コーヒーオートマ レコーダー) の修理技術 及び 理論					
③ 業務の形態: 講師として アトク関係技術に関する修理の理論及び実習を 教える。関連する基礎及び応用理論を講義する。 基礎実験 及び 応用実験の指導を行う。 週 5 時間 (10 時間) 程度。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒: 高卒程度, 20才前後, 17才又15才。 カウンターパート: 工専か/工業短大卒, 30才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無償資金協力と技術協力の供与校舎のほぼ完備に過ぎない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シヨエケニア農工大学工学部電気電子工学科は現在ポリテクニク(日本の工専か/工業短大に相当) 自身のケニア講師の教員数不足から、電気基礎理論の不足を 以て程度で、それ以上の理論講義や実習は出来ない。日本人スタッフの増強 を強く希望している。(工業)					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 1. 工専又は短大卒業以上。2. 英語に必要 技術指導が出来ること。(会話は入社後のみ訓練可。但し、読み書きの能力 は必須。) 3. 専門分野に関する理論の知識は必ずしも必要経験のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 9 月 23 日

調査者氏名

江畑 義徳 (江)

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ELECTRONIC ENGINEER (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	58 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATION & TRANSPORT, ZANZIBAR (日本語): タンザニア通信運輸省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF PORT AND MARINE 日本語名称(船舶・港湾局) 所在地: タンザニア市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 船舶港湾局のワフショップは旋盤・溶接・ボイラ・エンジン・木工・電気等8つのセクションがあり、MAPINDUZI(2700トンの日本)HAENDELEO(1500トンの日本)JAMHURI(1500トンの英国)AFRICA(4000トンの英国)UHURU(1500トンのフランス)UKOMBORO(1500トンの日本)の各船及びスモークボート・フェリーボートの保守					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理にあたる。上記セクションの1部は今年新たに各船に搭載してあり、各種電子機器の修理等に必要とする電子セクションが設けられる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 船舶港湾局の電子技師(電子部門の長的存在となる)					
② 技術の範囲: 上記の各船にはトランシーバー(大・小型)・ラジオコンパス・V-U-V・ラジオ等を搭載している。これら機器はほとんど日本製であるが、いまだ保守管理全般を度ける。					
③ 業務の形態: ワフショップ(現在改築中)及び船中での業務となる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 新設のセクションなので、現在おと3対象者は少ない。カウンターパートを含め最終決定される。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在おと3これと似た機材はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 船舶・港湾局に日本人専門家一人(船員教育)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本からの援助された船があるが、故障するたびにケニア・モンバサ港に外部委託している現状から、新たに協力隊員を入手。特に電気電子機器類は日本製が多いこともあり、技術導入を切望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高卒(電子科)以上 ② 実務経験は2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Electronics and Radio Service	新規	(男) / 人	58年10月	
	(日本語) 電子機器, ラジオ修理	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Welfare, P.O. Box 2849 D.S.M. (日本語): 労働福祉省					
② 隊員勤務先名称: National Vocational Training Centre. 日本語名称(国語職業訓練所) 所在地: Chang'ombe Dar es Salaam 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 労働福祉省の中, National Vocational Training Division あり, この Division は 現在5つの職業訓練所を管轄している。訓練所は自動車整備コース 電子機器修理コース等あり またインストラクター養成コースがある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職業訓練所における教官					
② 技術の範囲: 電気全般に関する理論, 実技の指導					
③ 業務の形態: 教官として生徒を対象に教室では理論, ワークショップでは実技を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: Engine Analyzer x1, Air Compressor, Valve grinder					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材不足					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 電子工学と電気教育に関心あり実務経験は3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 57年 3月 15日

調査者氏名 奈良輪睦美

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Electronics Lecturer (日本語) 電子機器教官(ラジオテレビ修理教官)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	58年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Makani Ecumenical Centre 日本語名称(マケニエキュメンタルセンター) 所在地: P.O. Box 50255, LUSAKA 主要都市(ルサカ)から15キロ					
③ 事業規模及び内容: 15年前に設立されたザンビア人宣教師が地域奉仕活動のため、1971年私財を投じて、国際機関の援助を得て設立された。現在200名の生徒が家政一般教育、農業訓練の3部門で学ぶ。コースの内容は以下の通り。成人教育、初級教育、就労前教育、農業訓練、農業生産、栄養改善、医療活動、家族計画等の教育。普及活動が目的とされている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 27名のスタッフが運営に当たっている。 センター敷地は60,000m ² あり、診療所、栄養改善センター、バスケットコート、講堂、教室、家族計画室、電子機器修理室、養鶏場、農場、栄養改善宿舎が設置されている。					
(2) 隊員業務内容: 電子機器コースは本年1月から正式にスタートする予定であり、教官(隊員)の間には合計3名のスタッフが備え、入校後6月に開始される。隊員は文部省職業訓練局が作成したカリキュラムに従って理論、実地両方について教える業務となる。					
① 隊員の業務上の地位: 電子機器(ラジオテレビ修理)教官					
② 技術の範囲: ラジオテレビの修理と精通した理論・実習を教授すること。					
③ 業務の形態: 生徒が2年間でラジオテレビの修理が出来る様に効果的に授業を行う。尚卒業時には資格取得試験に合格する様に指導が望まれている。					
④ 対象者及びカウチング: カウチングは職業訓練校に卒業したザンビア人(25才)の1人、協力隊員1名、その他は実際に教鞭を取る予定だが、隊員が主として教鞭を執る。同ザンビア人はアシスタントとして、生徒は年齢制限はないが、現在失業中の若者、初等教育卒業後の若者、平均セカンダリースクール7年程度の(日本の中3卒)の学力である。					
⑤ 現地で利用出来る教材: シュタルツェルター、ラジオスコップ、アポメーター、工具、視聴機器等が、西側政府からの援助で一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: センター所長(ザンビア人教師)、他					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: センターは基礎知識に乏しい生徒に指導し、これを期待している。隊員は文部省職業訓練局が作成したカリキュラムに従って独自の指導法・時間割の策定、独自の学習法等を確立し、これによって望まれている。又2年次には授業と共に実際にラジオ組立生産を開始を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高専・大卒(電子工学専攻)以上 ② 実務経験5年以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

電子機器

記入昭和 56年 3月 20日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Electronic Teacher (日本語) 電子機器教官	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 56年12月 派遣予定 57年3月 受入期限 57年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

Ministry of Education & Culture

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training
(日本語): 文部省 技術教育職業訓練局

2. 隊員勤務先名称: Zambia Institute of Technology 日本語名称 (ザンビア工科学院)
所在地: P.O. BOX 21993, KITWE 主要都市からの距離 (キタよりZキロ)

3. 事業規模及び内容: 当校は中級技術者養成教育を専攻し、入学資格としては高校 (FORM IV) 卒業試験合格 (上位) 者、学生数550名、17の学年均15-30名、修学年数2年半以上3年未満、工業科、建築科、土木科、電子科、鉱山科その他全部がコースある。(但し他に凍記、経営科、材料科)。教官数約90名うち40%~45%が外人講師 (日本人、英国人、アフリカ人その他) 当校は1970年にザンビア政府 (建物) 及びオタ政府 (教育機材、スタッフ、他) の援助により設立され、全寮生、その他毎月K20000手当が支給される。授業料等一切無料。

4. 図書室等教育設備 (果敢、座席用) は整っている。

(2) 隊員の業務内容

(1) 業務上の地位: 電子機器教官

(2) 技術上の範囲: 電子基礎理論、トランスミッタ、ラジオ (AM, FM)、電子制御、工業電子、テレビ、電子機器、TV (録音機)、マイク理論を教授する。実習重視のため、数学の知識が低い生徒に合わせた指導法に工夫を凝らしている。

(3) 業務の型態: 授業及び実験等の講義指導で週18-24時間担当。1時間60分。

(4) 訓練生: FORM IV 高校卒業程度の内、成績上位の者である。自然科 (数学、物理) の基礎学が十分偏りがある。年令18~22才位。

(5) 利用可能な機材: 各種電子教材、ラジオ、テープ (一巻、二巻) TV、教材、機器等。予備の教材他、一部の実験装置は不自由だが、設備は年々難なく改善され、使用可能な教材もある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビアはZambiaの国で、中級技術者養成は急務であり、特に教育分野の協力が必要とされている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒 (電子工学等専攻) 以上

② 業務経験4年以上希望あり。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 3 月 20 日

322 電子機器

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	現地公用語 Electronics Instruments	(男) / 人	訓練開始 年 月
	日本語 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
(日本語): 労働・青年・スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training 日本語名称 (モロビア) 職業訓練所
所在地: Center Monrovia 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

在留の援助に於て、中南技術者育成のための新設職業訓練学校

ニ. 設備概要: 現在設置機材の検討中。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位; 教官

② 技術の範囲; カキコムの測定、教材の準備、実技及び一般理論

③ 業務の形態; 職訓において教官として指導に従事する。

④ 対象者及びキャラクタ; Assistant Instructor (リベリア人)
ロ. カラクタポイントに該当する。
対象者はセカダリースクール卒業程度。

⑤ 言語; 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者育成は急務であり、J.O.C.O.T. における期待は極めて大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

業務経験3年以上、英語堪能。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和58年 3月 / 日

330 電子機器

調査者氏名 表 孝 雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
イスラリカ	(現地公用語) ELECTRONICA	(男) 人	訓練開始 58年 10月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 59年 / 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: DIREC. GENERAL DE EDUCACION TECNICA (技術教育局)

所在地: サン・ホセ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 勤務予定工業高校は Colegio Técnico Profesional Industrial San Sebastián と Colegio Vocacional Monseñor Sanabria となっている。電子コースには 120名の生徒 1:75:3%の

ニ. 設備概要: 教師が働いている。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 講師
- ② 技術の範囲: 電子機器一般 レベルは 中高校の技術科が工業高校の一二年くらい
- ③ 業務形態: 教室型
- ④ 対象者: 中卒の生徒 及び 講師 (工業高校を卒業、大学で短期のコースを履修し実務経験 10年有る)
- ⑤ 現地で利用する教材: 旧式のオシロスコープ、低周波発振器他 教材不足
- ⑥ 外国人の配置: なし
- ⑦ 使用言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 工業高校への見直しがある。この充実 特、工業高校新設に伴って、中堅技術者の供給に不足がある。隊員には 一つの工業高校にとどまるのではなく 電子機器に関する指導が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学工学部卒
- ② 工業高校教師の免許を有する者が望ましい
- ③ TVの修理ができること

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58年 9月 10日

調査者氏名 菅聖一 (電機科) 赤星剛昭

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) ELECTRONICA (日本語) 電子機器	新規 交替	男 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年4月	
(1) 配属先 国立職業技術局 (INFOP)					
① 配属先名称(現地公用語): CENTRO MIRAFLORES (CF-1) (日本語): 職業技術訓練センター					
② 隊員勤務先名称: INFOP (CF-1) 日本語名称(職業技術センター) 所在地: ミラフローレス (ラゲシカバル市) 主要都市(都心)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: INFOPは産業振興の基礎となる人材の育成(技術・技能)を目的として設立され、1979年8月活動が開始された。ラゲシカバル(ミラフローレス)には本都府有り 国内9ヶ所に訓練センターを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備は取極により日本に比しても見劣らない物を有し、国内企業からの搬入も、国連、ユネスコなどの援助により整備されている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(カラコンパートに対する助言及び実技指導)					
② 技術の範囲: ラジオ、カラテレビ、ステレオアンプ等とビデオカメラ(計画中)他に電機理論、電子工学等の授業。					
③ 業務の形態: 小学校卒業程度以上の生徒を対象に100名位のラジオのフルサービスTVのフルサービスを行っている。ほとんどが現役の技能者で理論的には無知に近いが技能的には多岐にわたる。並々2年間の長期フルサービスを行うべく、計画段階である。ホンジュラスへの教員と、トップレベルの技術者2人をカウンターパートとする(一人は9ヶ月間の日本での研修経験者である)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名: 30才、28才 工業局校長、技術水準は高い(只ホンジュラス)					
⑤ 現地で利用できる機材: テキス、S.G. シングルス、電圧計、電線等 機材等は測定器に對しては問題なし 只練習教材が多い(テレビ、ラジオ、ワキテック、アンプ小物が多い)					
⑥ 第3国人等の配置状況: テキス(日本人のみ)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57新次隊(私)を以てする。現在伸びつつあるカウンターパートの技術水準を若く共にホンジュラスの人々レベルに持ち上げ、日本製品の氾濫するこの国の技術者の養成及び技術教育指導を目的とする。既にドット指導のもとに、木工科はこの目的を遂げようとする。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ○工業局校長電子科卒以上 ○実務経験(3年以上)~テレビ、ラジオの修理、できれば電圧計テレビ修理技術者の資格を有する者が望ましい。更にビデオの経験があれば良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 7 月 11 日

330 電子機器

調査者氏名 川口 浩二

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANTENIMIENTO Y REPARACION DE MAQUINARIA DE ELECTRONICA	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器修理・維持(職業訓練)	(女) 人	派遣予定 年 月
		人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA INTEGRADA
 (日本語): 国立総合技術教育局 (文部省管轄)

ロ. 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO MURILLO 他 日本語名称 (ペドロ・ドミンゴ・ムリヨ訓練校)
 所在地: ラパス市 他 主要都市からの距離 () 以上 () キロ

ハ. 事業規模及び内容:
 国立職業訓練校 (例: ペドロ・ドミンゴ訓練校: 生徒数 950名・教員数 120名
 職種数: 電子・機械←(上級)・機械・自動車整備・金型加工・電気・電子工学←(中級))

ニ. 設備概要: 施設、ラパス備等。

(2) 隊員の業務内容:

文部省管轄下のキトにて4ヶ所(ラパス・オリホ・コチャバンバ・サンタ・クルス)における職業訓練校において、電子機器の修理・維持に係る職業訓練を行う。内容は実習及び講義を行ない、対象者は教員の技術・知識レベルの向上である。
 配属先は文部省における職訓校管轄機関であるが、これは COORDINATION を主な業務としている。よって実際は上記訓練校(主クラパス中心)での協力となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ボリビアは立ち遅れているこの種の職業訓練及び技術向上に強い関心をもっており、とりわけ中間技術者の育成を急務としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

中間レベル以上の本職種に対する技術を所有していること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 7 月 1 日

331 無線通信機

調査者氏名 長 倉



受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	受入希望人数	派遣予定
マウリ	(日本語) 無線通信機	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語):

運輸通信省

(日本語):

2. 隊員勤務先名称: LIMBE TELEPHONE EXCHANGE

日本語名称 ()

所在地:

LIMBE

主要都市からの距離 () より キロ

3. 事業規模及び内容:

マウリ通信事業の中心地。マウリ国、国際通信の窓口であり
国際電子交換機他、マウリケーブル、超短波の無線装置が設備
されている。

4. 設備概要:

国内マウリ 3m 以上、各種搬送設備、70cm 帯の電子交換設備
超短波、極超短波設備 (30m 以上) 電力設備等。

(2) 隊員の業務内容:

超短波、極超短波設備の保守、設置、修理等

1. 業務上の地位: ASSISTANT ENGINEER

2. 技術的範囲: 無線技術全般にわたる

3. 対象者の文化的背景: マウリ人は SECONDARY 中 (33%) であり
技術レベルは日本の女子程である。

4. 利用上の利便性: 無線設備は必要であり、他に標準電圧発振器、
電圧測定器、測定器、パワーメーター等、一般無線通信用の
測定装置は殆んど使用される。

5. 本国人の協力: 搬送部内 1 人、電力部内 2 人の協力。

6. 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

技術者の不足により、指針の導入に支障をきたす恐れがあること十分の保守管理が
なされていない。このままの手続きで運用可能な期間内には、1 年以内に廃却されて
いるが、現状ではこのままの状態で、保守管理の期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 工業学校又は専攻学校卒業以上

2. 2級無線技術士以上

3. 実務経験 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 7月 3日

331 無線通信機

調査者氏名 斎藤栄一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) Transmission	(男) 2人	訓練開始 年 月
	(日本語) 無線・搬送	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Liberia Telecommunications Corporation
(日本語): リベリア通信公社

ロ. 隊員勤務先名称: MONROVIA / Gbarnga Workshop 日本語名称 (モノビア/バンガ) 保守センター
所在地: MONROVIA / Gbarnga 主要都市からの距離 (バンガからは約200キロ)

ハ. 事業規模及び内容: リベリア国の国内・国際通信の全てを事業としている公社で日本の NTT と KDD と合せた機能を持つ

ニ. 設備概要: 多重無線回線 (SHF, UHF, VHF) 約 1500km 無線機は富士通 (日本) アリソン (米国) 製が主で、搬送は富士通、ITT (米国) 製が主である

(2) 隊員の業務内容: MONROVIA 及び Gbarnga の各 Transmission workshop にて Senior supervisor (課長), Supervisor (係長) のカウンターパートとして Supervisor 及び Technician の運用・保守の技術指導をすると共に実際に自分で運用・保守にもあたる

① 地位 スーパーバイザー 同等

② 技術範囲 SHF (6GHz), UHF (900, 400MHz), VHF (150MHz) 多重無線及び搬送装置 (FDM) の障害発見・修理・保守部品の管理指導

③ 形態 モノビア (約10名), バンガ (3名)

④ カウンターパート 工業高校卒 経験 5~20年

⑤ 機材 SHF, UHF, VHF 多重無線・搬送システム保守に必要な機器 (測定器) 等 日本製 (安立・ケンウッド等) が中心

⑥ 専門家 Transmission Manager (部長) のカウンターパートとして JICA より日本人専門家 1名 (主に計画を担当)

⑦ 言語 英語

⑧ その他 地方出張あり

(注) 希望業種として無線・搬送とされているが両方だけでなくとも無線・搬送の一方の業種が得意であればよい

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 通信公社多重回線がこの国のために一つの地方通信網でたいへん重要なものでありかつマイワロ回線はギニア・シエラレオネ・アボリー・コストモ橋本 PANAFRICAN NETWORK でありその運用・保守にかかわる Technician の技術レベルの向上は急務であり隊員の技術移転にける期待は大きい

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒業以上、経験3年以上、無線装置又は搬送装置のパネル修理等の経験があること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 6 月 20 日

調査者氏名 派遣専門家 駒形光 藤田
 崎原永治

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
1°77'31	(現地公用語) Administración de Frecuencias (日本語) 電波監視	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Obras Públicas y Comunicaciones (日本語): 公共土木通信省					
② 隊員勤務先名称: Dirección de Radiocomunicaciones y Administración de Frecuencias / ANTELCO 日本語名称(電気通信庁電波管理局) 所在地: Estación Monitorio Asunción / Luque / Asu. 主要都市(アスンシオン)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: Asunción局: 市内 Juan. E. O'leary 通り PARAPITYビル 6階に 25m ² の監視室を 配置し、7:00~14:00まで HF/VHF帯の監視を行っている。 Luque局: アスンシオン郊外の Luque に 1km ² の敷地局舎を設置し 24時間 HF帯を監視している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): HF/VHF帯受信機, スペクトル・アナライザー, 電界強度測定器, 周波カウンタ その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師					
② 技術の範囲: 電波監視用機器の保守, 各種混信調査に必要な測定器の操作及び 調査結果の分析, 設備計画立案					
③ 業務の形態: 通常は Asunción局に勤務し、主として機器の保守・点検, 各種混信調査の実施を 担当し、適時 実務担当職員に機器の操作に関する指導を行なう。 Luque局に対し には 適時出張し、保守・点検の他 運用指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンター・パート: Juan. G. Mieres (26才) 他。					
⑤ 現地で利用できる機材: HF帯受信機 2台, VHF帯受信機 2台, スペクトル 1台, 電界強度測定器 2台, 周波数カウンタ 1台, 電力計 12台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国における監視業務は ANTELCO電波管理局が行っているが制度 の未整備, 専門技術者の不足から運用監視が中々はたし電波の質の監視, 混信調査, 不法 局の探査等の業務は皆無の状況で電波管理に支障をきたしている。かかる現状が 実務を通しての相当者の指導・育成強化は緊急課題となっている。 ANTELCO当局も隊員 の協力活動に非常に高い関心・評価を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 第2級無線通信士又はそれ相当以上の電波法及び無線工学の知識を有する 事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

332 電子計算機

記入昭和 58年 9月 25日

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタ・リカ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 58年 7~10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Tecnológico de Costa Rica (I.T.C.R.)
 (日本語): コスタ・リカ工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 Departamento Computación (日本語名称 (コンピューター管理学科))
 所在地: サレタゴ Administrativa (重要都市からの距離 (首都より20キロ))

ハ. 事業規模及び内容: 18学科を擁する4年制大学 学生数1500名
 サン・ホセ, サン・カルロスに分校あり

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 研究開発要員

② 技術の範囲: ソフトウェア (ハード主体)

③ 業務の形態: 研究, 指導, 講義

④ カウンターパート: 不特定

対象者は同僚及び学生 年令20~30代

留学経験者若干名

⑤ 機材: IBM 370-115, Burroughs 1800, Micronovan
 Apple-II, Cromenco 10

⑥ 母国語: 無

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

マイクロコンピューター専門家養成. 特にハード部門が手薄である.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学卒

2. 実務経験 2~3年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

340 電話交換機

記入昭和 56年 9月 17日

調査者氏名 藤巻 洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 57年 4月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 57年 8月
	電話交換機 (クロスバー)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Post and Telecommunication
 (日本語): 郵便、電気通信省

ロ. 隊員勤務先名称: Dept of Telecommunication 日本語名称 (電気通信省))
 所在地: コロンボ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: コロンボ地区における電話交換業務はコロンボセントラル、
 バブロンツタウン、マラダーナの三ヶ所の交換所で行われている。

ニ. 設備概要: コロンボ地区における電話交換機は、クロスバー (C-400, C-460NB, CA-82 NB.), ステンプハイスタンプ. により業務が行われ、近くフランスからの電子交換機も稼働中

(2) 隊員の業務内容:

- 1. 隊員の業務上の地位, 交換機保守管理のテクニシャン
- 2. 技術の範囲 } クロスバー交換機の保守管理及び現地人技師の指導.
- 3. 業務の型態 } (現場における指導)
- 4. カウンターパート等, 1ヶ所の交換所には概ね、10人のオプサー、2人のインスペク
 12人のスイッチワーカー、交換機以外の付属電気設備の
 保守管理にあたる技師が38人いる。カウンターパートと
 何れもインスペクターであり、年齢30~40才、経験4-5年
 以上の人の中には数ヶ月間 JICA の研修に参加した人も
 いる
- 5. 材料等, 現地スタンプカ修理等に使用する材料は一括して
 いる
- 6. 才力国人等, ① 同省に JICA が電波監理の専門家も派遣されている
 ② 電子交換機の設置のためフランス人技師.
- 7. 使用言語, 英語 及び シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

クロスバー交換機は CA-82NB が 1972年、C-400、C-460NB が 1976年に導入され、
 国内での技師養成、及び海外での研修等も行っているが、人材不足であり、今般に
 充分に保守管理ができるとは言えず、協力隊員の要請がなされたためである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒以上 (経験 3年以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 31 日

調査者氏名 JOCV/JICA ナルニ事務所
果園 芳信

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) TELEPHONE EXCHANGE EQUIPMENT (日本語) 電話交換機	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年10月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kenya Posts and Telecommunications Corporation (日本語): ケニア郵電公社					
② 隊員勤務先名称: X/B Maintenance D.M. Njubi 日本語名称(ナリニ通商 X/B 保守課) 所在地: P.O. Box 30204, Nairobi 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア唯一の電話通信事業会社。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): C400 L/S 交換機 C400 プレミアム交換機 C82 市外交換機。1ヶ所製の SXS 交換機が設置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本での現場係長クラス。					
② 技術の範囲: 現場経験3年以上と有する技術の範囲。					
③ 業務の形態: 交換機保守					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 障害はなおせる。高校卒(24~35才)					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術者不足の解消 職場環境の改善 新技術・知識の導入					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① C400 L/S, C400 プレミアム 及び C82 市外交換機に精通している者 ② デジタル交換機の知識があると尚良い。(1984年建設省所定)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 吉川 浩史

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Telephone Exchange Equipment (日本語) 電話交換機	新規 交替	(男) 4人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATIONS AND TRANSPORT (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA POSTS AND TELECOMMUNICATIONS CORPORATION 日本語名称(タンザニア郵便公社) 所在地: P.O. BOX 9070 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア郵便公社は 公社総裁の下、2の部局から構成され、更に総裁は公社委員会の手配下にある。また本部公社は、国内の18の地域毎の支局と提携を持ち、各支局は総裁に方針、実績等を報告する旨と有す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 上記の部局の中、隊員は国内通信局に配属する。					
① 隊員の業務上の地位: 4人中 2名は ステアパック ステアパック 電話交換機 2000 の保守、修理、2名は、					
② 技術の範囲: クロスバー 電話交換機(日工)の保守、修理を担当する。 クロスバー 電話交換機は、5〜10年前に導入されたもので、定期的なメンテナンスと					
③ 業務の形態: トップオーバーホールを必要としている。国内のライン総数は 17878本。 ステアパック ステアパック 交換機は 2万台、導入242 15年以上経過している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: Traffic Recorders / Recorders / SOLDERING IRONS / AVO METERS /					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
タンザニアの電話交換機は 15年以上前に導入された老朽化している。機能の低下による電話交換機の稼働率低下を改善し、日本の保守、修理技術を導入することにより、この分野での進歩を取り戻すという意識が感じられる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(i) 高卒以上 (ii) 交換機取り付け、保守操作の業務経験3年。					
※ 事務局記入					